

調査項目 ⑤「事例調査、各都市プロフィールとHPデータの再整理」

調査年次 令和元年度（11次調査）

目的

公園緑地に関する個別課題について、各都市の現状や対応状況を、調書、文献調査、ヒアリングを通じて把握・整理し、今後の施策展開の参考に資する事を目的とする。加えて、大都市の基本的なデータを整理した「大都市プロフィール」について、最新データへの更新を行った。また、平成30年度の大都市調査結果については、協会HP内の専用ページに調査項目ごとに内容を整理し登録作業を行った。

概要

以下の7つのテーマについて事例調査を行った。

- ①「都市公園におけるニュースポーツなどの施設整備及び運営状況」に係る事例調査
- ②「公園の利用促進につながる広報戦略のあり方」に係る事例調査
- ③「健康増進法の改正を踏まえた都市公園における受動喫煙」に係る事例調査
- ④「都市公園におけるドッグランの設置状況」に係る事例調査
- ⑤「都市公園の子どものボール遊び」に係る事例調査
- ⑥「森林環境譲与税（仮称）の活用検討状況」に係る事例調査
- ⑦「倒木等に伴う管理瑕疵への対応基準」に係る事例調査

結果

- ①近年ニュースポーツ施設については、設置希望がある一方騒音やほかの利用者の妨げになるなどの課題もある。ニュースポーツ施設の設置における種目の選定方法および施設規模等について各都市の先進事例を調査した
- ②公園の情報発信（PR）の事例及び公園利用者が求める情報、情報を発信するうえで効果的なコンテンツ等を把握・検討し、公園の利用促進につながる広報戦略のあり方に関する示唆を得るため取り組み状況について調査した。
- ③健康増進法の改正を踏まえた都市公園内における喫煙及び受動喫煙の対策の状況について調査し、市民の健康増進に資する都市公園のあり方について検証するとともに、適切な喫煙対策を実施するための参考とすることを目的とし、事例を収集・整理した。
- ④都市公園にドッグランの設置要望や利用者ニーズが高まってきているが、自治体に都市公園におけるドッグランの設置基準がない場合や、各都市の整備事例も多くないため、設置の判断が出しづらく要望に対する対応に苦慮している。都市公園におけるドッグランの設置について、これまでの先進的、試験的な事例を調査し、その課題などを整理し都市公園における適切なドッグランの整備、運用のあり方について事例を収集・整理した。
- ⑤都市公園での子どものボール遊びに関するルールについて把握し、禁止することではなく、公園の利活用につながるような取り組みにするため事例を収集・整理した。
- ⑥令和元年度に導入予定の森林環境譲与税（仮称）は、森林がない都市部の自治体にも配分されることになっており、都市部の緑地への活用の可能性も期待できるため、活用の方向性や検討状況について事例の収集整理をした。
- ⑦倒木被害が発生した場合の管理瑕疵の判断材料の一つに「予見可能性の有無」があるが、樹木の場合外部からの判断が難しく、内部の腐食の場合など通常では予見できない事案が発生することも想定されるため、管理瑕疵の有無についての判断基準や手法等についての各都市の取り組みについて事例を収集し整理した。